

財 産 評 価 表

種 別	価 格	42年度評価	再 評 価
事 務 所 建 物	2,500,000	300,000	200,000
倉 庫	96,000	20,000	20,000
ニユース カー	4,750,000	500,000	300,000
16 ミリ映写機 (エルモ)	246,500	30,000	20,000
25Wマイク装置一式	128,000	5,000	3,000
NECトーカー ボックス一式	75,920	5,000	3,000
拡 声 器 6 台	381,000	10,000	5,000
ルームクーラー		300,000	200,000
8 ミリ 映 写 機 (エルモ)	88,000	70,000	60,000
ルームクーラー一式	1,250,000		750,000
浴場ボイラー	130,000		65,000
計	9,645,420	1,240,000	1,626,000

貸 借 対 照 表

自 昭和42年4月 1日
至 昭和43年3月31日

三池炭鉱従業員共済会

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	90,681	借 入 金	88,555,414
預 金	2,772,963	積 立 金	77,718,463
貸 付 金	103,826,627	出 資 金	15,989,771
特 別 貸 付 金	58,198	未 払 金	526,410
未 収 入 金	4,154,293	仮 受 金	10,078
未 決 算 勘 定 金		繰 越 金	9,361
立 替 金	70,012,955	当 期 利 益 金	173,220
仮 払 金	2,067,000		
合 計	182,982,717	合 計	182,982,717

損 益 計 算 書

自 昭和42年4月 1日
至 昭和43年3月31日

三池炭鉱従業員共済会

借 方		貸 方	
損 失	金 額	利 益	金 額
支 払 利 息	6,964,270	受 入 利 息	5,542,006
人 件 費	5,454,333	手 数 料	10,197,605
出 張 旅 費	700	予 金 利 子	132,960
消 耗 品 費	3,484	雑 収 入	
印 刷 費	28,420		
通 信 費	270		
維 持 費	66,900		
渉 外 費	7,860		
生 活 対 策 費	12,591		
雑 費	3,160,523		
当 期 利 益 金	173,220		
合 計	15,872,571	合 計	15,872,571

監 査 報 告 書

昭和四十三年五月十一日

三池労組

組 合 長 宮 川 睦 男 殿

三池労組会計監査

原 登 士 男
山 下 道 雄

昭和四十二年度、一般会計・共済会会計・各支部会計・官浦・三川

図書館会計・大震災会計・弾圧会計・等の収入ならびに支出の当否・

および、その事務処理、財産・備品の保管・維持、消耗品出納に対す

る監査の結果ならびに経過について報告します。

記

一、監査結果

昭和四十二年度のすべての会計について、その記帳・出納・計算
ともに正確に遂行され、また財産・備品の保管も適切に行なわれて
おり、消耗品の受入れ、払出し、在庫ともに正確であることを確認
しました。

二、監査経過

各会計について、上期(自四十二年四月一日至九月三十日)分は
四十三年十月十一日より十月二十一日まで、下期(自四十二年十月
一日至四十三年三月三十一日)分は、四十三年五月二日より五月十

三、意見

一日にわたり、帳簿については伝票、証書との照合を行ない、毎月
の収支計算書・残高試算表に基づき確認し、財産・備品・消耗品出
納については、その台帳により担当者立合いの上監査しました。

十月の中間監査において若干の要望事項を提示しましたが、その
大部分は、担当者各位の努力により大体消化され適格化されたこと
を確認しました。

関係者全体の努力によって健全な実績をおさめましたが、今後
予想される幾多の諸活動のための、厳しい財政の前途を直視して、
さらに一層の努力を期待します。